# 高砂地区開発協議会ニュース

#### 第5号 平成21年12月

発行元:高砂地区開発協議会 会長 本田 幸一

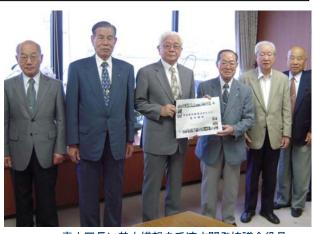
協 力: 葛飾区 都市整備部 電 話: 5654-8344

## 高砂駅周辺 まちづくい基本構想を 葛飾区へ提案しました!

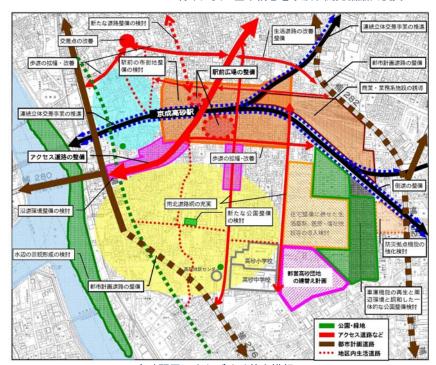
高砂地区開発協議会では、地元報告会の開催やまちづくりアンケートなどを実施し、地域の皆さんからのご意見などもふまえ、「高砂駅周辺まちづくり基本構想」(右図のとおり)を作成しました。

そこで、今年の6月30日、魅力と活力あふれる生活拠点"高砂"の実現に向けて、住民と行政の協働によるまちづくりを進めていけるよう、この基本構想を葛飾区長に提案したところです。

基本構想を受け取った青木区長は、「お受けした基本構想を十分に尊重しながら、行政計画に位置づけていきたいと考えています。」と応えました。



青木区長に基本構想を手渡す開発協議会役員



高砂駅周辺まちづくり基本構想

### 新会長就任のあいさつ

高砂地区開発協議会では、開かずの踏切解消に向け、京成高砂駅から江戸川駅間の連続立体交差事業の推進と、それに併せたまちづくりを進めるために様々な取り組みを行っています。

成田新高速鉄道の開通も間近に迫り、鉄道立体化の必要性と高砂駅の重要性は、より一層高まっています。鉄道立体化の実現とまちの発展に向けて、まちづくり基本構想策定後も具体的な検討を深め、そして、 子々孫々に住みよいまち「高砂」を残していくことが、私達の務めであります。

この度、高砂地区開発協議会会長に就任し、これまでの活動の集大成である「高砂駅周辺まちづくり基本構想」を区に提案いたしました。地域の皆さま方におかれましては、今後とも引き続きご理解、ご協力くださいますようお願いし、就任の挨拶に代えさせていただきます。

高砂地区開発協議会会長 本田 幸一

## 高型駅周辺まちづくり基本機遇

## 最終檢討

一 平成21年度第1回まちづくり委員会 -

去る5月12日に開催された高砂地区開発協議会まちづくり委員会で、「高砂駅周辺まちづくり基本構想(案)」の最終検討を行いました。2月~3月に、高砂二~五丁目の約6千世帯を対象に実施した「まちづくり基本構想(案)アンケート」の集計結果から、まちづくり基本構想(案)は地域住民の共通の理解となったと確認できました。



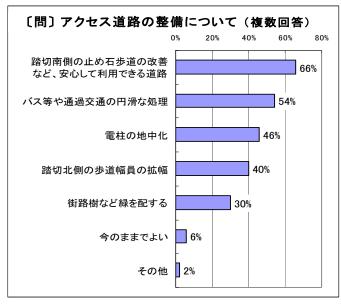
「まちづくり基本構想(案)アンケート」の概要

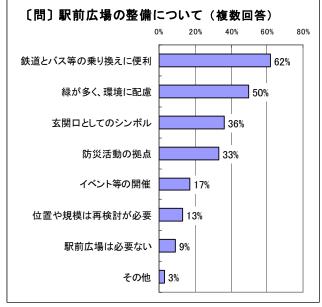
- 1. 実施期間 平成21年2月~3月
- 2. 調查地域 高砂二丁目~五丁目
- 3. 配布数 5,583 世帯 (調査地域の全世帯)
- 4. 回収結果 1,793件(回収率32.1%)

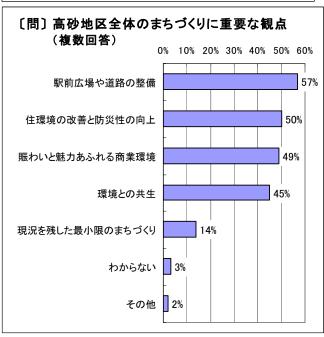
#### アンケート結果のまとめ

- 鉄道立体化やまちづくいは住民の共通の関心事
- 鉄道立体化による交通渋滞の解消は住民の総意!鉄道立体化を契機とした総合的なまちづくりが必要
- まちづくり基本構想の柱「鉄道」「道路」「まちづくり」は重要 な視点
- 高砂全体のまちづくいには「環境との共生」も重要









## ~基本構想の具体化に向けて~ きちづくり基本計画を抵制しきす!

### 平成 21 年度のまちづくり委員会の活動

今年度、まちづくり委員会では、まちづくり基本構想の具体 化を図るため、駅前広場とアクセス道路に必要な機能や駅周辺 商業地の将来イメージ、地区に必要な道路、まちの防災性や住 環境の向上に役立つ公園、水辺の活用などの検討を行い、まち づくりの具体的な将来イメージを示す「まちづくり基本計画」 を作成します。

また、事例視察などを通じて、高砂にふさわしい駅前広場や 駅周辺のあり方について検討を深めます。



駅周辺の将来イメージを検討するため まち歩きを行いました! (平成21年4月)

見て、聞いて、学んできました!



## **基的例识察理验**

## 京武伊勢崎独草加駅京口。北越谷駅京口と越谷レイクタウン



8月12日(水)、今年度最初の事例視察を行いました。視察先は埼玉県東南部の玄関口「草加駅東口」、東京都心へ通勤する多くの乗降客を抱える「北越谷駅東口」、そして、広大な水辺を中心とした新しいまちができつつある「越谷レイクタウン」。高砂にふさわしい駅前広場の規模や必要な機能、駅周辺に必要な公共機能、環境にやさしい取り組み事例や今話題の商業空間など、内容もりだくさんの視察となりました。

環境と共生するニュータウンとして造成中の"越谷レイクタウン"

### ★草加駅東口駅前広場・再開発ビル「アコスそうか」



アクセス道路と駅前広場



視察のようす



店舗前のイベントスペース



草加名物「せんべい」にちな んだモニュメント

### ★北越谷駅東口駅前広場・再開発ビル「パルテきたこし」



駅前広場全景



高架下の駐車・駐輪場利用



パルテきたこし3階にある 越谷市男女共同参画支援セ ンター「ほっと越谷」と保育 ステーション

### 成田新高速鉄道の開通に際して

## 京成本線の鉄道立体化の早期事業化を求める

高砂地区開発協議会 高砂地区町会連合会



要望書提出にあたり説明を行う石川事務局長



京成電鉄(株)に要望書を手渡す本田会長

## 要望書を提出しました!

平成 21 年 7 月 28 日、高砂地区開発協議会と高砂地区町 会連合会は、連名で京成電鉄株式会社に、「成田新高速鉄 道の開通に際して京成本線の鉄道立体化の早期事業化を 求める要望書」を提出しました。

協議会からは『抜本的対策である鉄道立体化の進展なく、このまま成田新高速鉄道が開通されることは許されない』とし、鉄道立体化の早期事業化とともに、暫定対策である駅南側階段へのエレベーター設置や金町線利用者のための列車増便などについて要請しました。これを受けた京成電鉄からは、一日も早い鉄道立体化の事業化に向けて力を尽くしていくとの回答をいただきました。

### 高砂駅南側階段への エレベーター設置について

高砂駅南側に現在設置されているエレベーターは、 平成 18 年に高砂地区開発協議会が京成電鉄に要望し て実現に至りました。

今回は、金町線高架化工事によって、新たに設けられる出入口(イトーヨーカ堂側)にも利便性と安全性向上のためのエレベーター設置を要請しています。



平成 19 年 10 月に完成した 南口エレベーター



新たに設置を要請している箇所

#### ★高砂地区開発協議会とは?

高砂地区開発協議会は、地元 5 町会・4 商店会で平成 14 年に発足した団体で、高砂駅付近の "開かずの踏切"解消に向けてさまざまな取り組みをしています。

- 1. 京成高砂駅~江戸川駅間の鉄道立体化実現のための活動
  - 国、東京都、葛飾区、京成電鉄(株)へのはたらきかけ(請願書、要望書、署名等の提出)
- 2. 高砂駅周辺(高砂2丁目~5丁目)のまちづくりに関する活動
  - まちの現況把握(まち歩き、まちの問題点・課題点の整理、アンケート調査など)
  - まちづくりの事例視察・高砂のまちづくりの検討・まちづくり基本構想の策定
- 3. 鉄道立体化及び高砂まちづくりに関するPR

「高砂地区開発協議会ニュース」の発行、まちづくり報告会の開催など